

4-6. 牛個体識別台帳記録事項の変更の届出等

(1) 自ら届け出た事項の変更

牛個体識別台帳に記録されている下記事項について、自ら届け出た内容に変更があったときは、当該管理者は、遅滞なく、その旨を、牛個体識別台帳修正請求書（IV 3（1））の郵送により、改良センター（あて先：〒961-8511 福島県西郷村小田倉原1（独）家畜改良センター個体識別部業務課）に届け出て下さい。（一部事項については農政事務所による対応についても検討。）

(2) 他の管理者が届け出た事項の変更

肥育農家が、繁殖農家が届け出た種別の間違いに気付いた場合等、他の管理者が届け出た事項を変更する場合には、牛個体識別台帳修正請求書（IV 3（2））に登録証明書等証明する書面を添えて郵送により、改良センターに届け出て下さい。（改良センターは、内容を確認の上変更します。）

(3) その他

下線部分を除く事項については、改良センターより公表されます。カのうち飼養施設の所在地については、都道府県名まで公表されます。また、制度上公表されない情報についても、管理者等の同意が得られた牛については公表となります。

消費者等への情報提供を積極的に行う観点から、都道府県は、農協等と協議し、管理者等の公表への同意を可能な限り取り付けて下さい。（従来、開示に同意されている方については、申し出がない限り、引き続き公表になります。「開示→非開示」、「非開示→開示」のいずれも、IV 3（3）の様式を使用して下さい。）

○牛個体識別台帳の記録事項

ア 個体識別番号

イ 出生又は輸入の年月日

ウ 雌雄の別

エ 母牛の個体識別番号

オ 管理者の氏名又は名称、住所及び連絡先並びにその管理の開始の年月日

カ 飼養施設の所在地及び当該飼養施設における飼養の開始の年月日

キ 輸入された牛について、輸入先の国名並びに輸入者の氏名又は名称、住所及び連絡先

ク 輸出された牛について、輸出先の国名並びに輸出者の氏名又は名称、住所及びその連絡先

ケ とさつ、死亡又は輸出の年月日

コ とさつされた牛について、と畜者の氏名又は名称及び連絡先並びにと畜場の名称及びその所在地

サ 牛の種別